

後藤英嗣 書(県三)



第26号

発行 県立富士宮北高等学校同総会
北嶺会
静岡県富士宮市宮北町230 (北高内)
電話 (0544) 27-2533 (内)
編集 北嶺会広報委員会
印刷 (株) きうちいんさつ

母校の面影

昭和十二年望月軍四郎氏の

「岳南に人材を育てる」のご意志により、

大宮工業学校・大宮商業学校が設立された。

昭和二十三年四月富士宮実業高等学校に改称

昭和二十八年四月県立に移管され、

現在の静岡県立富士宮北高等学校となった。

六十余年の歴史を持つ我が母校の面影の一部を照会する。

当時の面影を懐かしく思う人

全く知らない人、さまざまに思い出がある。

卒業生 一万七千人余の母校が

益々発展することを祈る。



昭和15年頃の
武道館



県立移管当時の講堂



旧 正面玄関



会長あいさつ

「北嶺会の更なる発展を」

北嶺会会長 清 延吉

平成十年年度の総会において、市野会長の後任として皆様方のご賛同をいただき就任をいたしました清でございます。

昭和二十八年卒業の県立一期です。

この度、計らずも会長と云う大役を仰せつかり戸惑いを感じているのが現状であります。

以上は精一杯努力して任を果して行く覚悟でございます。

援じご協力を偏へにお願ひ申し上げ次第でございます。

今年度は北嶺会の目的であります。△賞金相互の友情を深め親睦の輪を広げるとともに母校の発展に寄与することを基本としながら、

三つの委員会に於てそれぞれ

の事業を積極的に推進して行く所存であります。

その一つは北嶺会の永年の懸案であります北嶺会館の建設の為に学校やPTA、そして北高後援会とも連携を保ちながら具体的準備の第一歩を踏み出す年にした

と思っております。

第二に会員の横の連携を密にする態勢を整えて行く為、従来の学年幹事、クラス幹事の見直しをはかりながら、新たに地域を基本とした地域支部の結成を会員の皆様をはじめ地域の方々の協力を得て準備も整いつつありますので、これら地域支部の結成を図ってまいりたいと考えております。

第三に北嶺会だよりにつ

きましては会員への情報伝達の大きな手段の一つでありますので今までに増して内容の充実をはかり皆様に関心される北嶺会だよりの発行に努めてまいりたいと考えております。

いずれに致しましても、これらを実現する為、微力ではありますが、一生懸命努力を致す所存でございます。

皆様方の温かいご理解とご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご健康を心より祈念致します。又、今年度の総会には昨年にも増して多くの同窓生が参加して下さいますことを心よりお願い申し上げます。

新任の挨拶と致します。

平均的に体力があり、一律のトレーニングについてこなされました。ところが、今は、遊びはテレビゲームなど室内遊戯が多くなり、生活面でも歩いたり走ったりすることが少なくなりました。

いでしょうか、基礎練習を完全に為し得ない子供が増えています。これは野球に限らず、運動部全般について言えるようです。

また、精神面においても、ここの勝負の場面で集中力を保てない状況も著しくなっています。これらのことは、いちいち生徒や家庭を責めても始まらないこ

とで、国民全体に飽食の時代のツケが回ってきているのだと思われまふ。物質的な豊かさを身にしみて味わった世代にとっては、再びそのような時代に居ることは堪えられませんが、豊かさのなかで逆に欠けてくる面に対して補いをしていくことは重要だと思えます。

学校におきましても、スポーツ面に限らず全体的に個々の生徒の状態を正確に把握し、バランスのとれた指導を続けて参りたいと考えておりますので、同窓会の皆様にも一層の御支援をお願いいたします。



校長 杉浦正二郎

バランスを考えた教育に御理解を

校長 杉浦正二郎

平均的に体力があり、一律のトレーニングについてこなされました。ところが、今は、遊びはテレビゲームなど室内遊戯が多くなり、生活面でも歩いたり走ったりすることが少なくなりました。

いでしょうか、基礎練習を完全に為し得ない子供が増えています。これは野球に限らず、運動部全般について言えるようです。

また、精神面においても、ここの勝負の場面で集中力を保てない状況も著しくなっています。これらのことは、いちいち生徒や家庭を責めても始まらないこ

同窓会会員名簿の頒布

1999年版の会員名簿ができました。

価格 5,000円 (消費税・送料を含む)

必要な方は、下記へハガキで住所、氏名、電話番号を明記の上、お申込み下さい。振込用紙を送付しますので送金願います。入金後送付します。

〒418-0061 富士宮市宮北町230
静岡県立富士宮北高等学校同窓会事務局
会員名簿担当

北嶺会総会

ご案内

とき：平成11年5月23日(日)

総会 午後4時 懇親会 午後5時

ところ：富士宮高砂殿

会費：4,000円



▲清会長挨拶



▲会計報告 佐野会計

懇親会司会
芦沢副幹事長



▶市野前会長挨拶



▲広報委員長
増田副会長



◀組織委員長
馬飼野副会長



総会司会
▼西川幹事長



◀財務委員長
深沢副会長



北嶺会懇親会 毎年毎年 五月晴れの総会!

五月晴れの空の下百三十名余の参加を戴き総会が母校の校歌に始まり市野会長の挨拶・来賓の学校長・恩師の祝辞を戴き西川幹事長の司会のもと平成九年度事業報告・会計報告・終了し新役員が承認され清新会長の新たな決意と抱負が披露されみんなの共感を呼び新役員の船出一層の花を添えました。商工学校・実業学校・県立高校と幾多の変遷を経て六十有余年、県立一期生の出番です。総会も新役員の平成十年度・事業計画・会計予算書も承認され総会は無事終了しました。続いて懇親会は恒例の野村藤男先生(現芝川町議会議員)率いるリズムハードオーケストラ楽団によって華々しく幕を開けました。先輩諸氏の応援を戴き後輩の皆さんのご支援をお願いして

益々北嶺会が盛況になることを願いつつ、総会は各テーブルごとに盛り上がりを見せ懐かしさが満ちあふれてきました。あつちでもこつちでもヤアヤアと何十年も違っていないのに昨日のことのように声が大きくなり笑いが広がって来ました。やがてカラオケが登場し、生涯学習の成果の詩吟(富士山)が吟じられ盛り上がりつつある中、昨年の同窓キャンプゲーム五十四玉ネットクレス分どり合戦も大成功五十四玉ネットクレスは勝負から体育・文化後援会佐野博美専務理事に寄付され成功裡に終了。こんな楽しい会です。今年こそは今年こそはみんなでもっともっと大勢参加して盛り上げましょう。



平成9年度 収支決算書

一般会計		特別会計	
(単位 円)			
収入の部	4,356,000	事業費	680,000
会費	1,260,000	運営費	2,706,236
雑収入	246,058	管理費	1,117,669
繰越金	3,291,969	積立金	3,000,000
合計	9,154,027	収支剰余金	1,650,122
		合計	9,154,027

北嶺会館積立金 57,599,751
名簿作成積立金 4,386,300
記念品積立金 2,629,249

運輸大臣登録旅行業第101号

富士急トラベル

顧問 清延吉 企画課長 望月 勲 営業係 笠井涼平
(昭和28年度卒) (昭和46年度卒) (平成6年度卒)

富士宮市中央町15-18(富士急ホテル1階)
☎(0544)26-1110 F A X(0544)26-1228

ゴルフパーク

平日プレイ¥9,800 土・休日プレイ¥15,000

グリーン費、キャディ費、緑費、利用税含む
セルフプレイプラン¥4,000

日本ランドHOWゴルフ場
〒410-1231 裾野市須山字藤原2427
さあすぐ予約を! 0559-98-1122

Koyo ベアリングオイルシール
三菱電機産業用電機品
産業用機械器具

西川商事株式会社

代表取締役 西川恒彦(S33年度卒)

〒418-0053 富士宮市宮北町19番地
電話(0544)27-9266(代)
F A X(0544)23-5787(代)

朝霧ジャンボリーゴルフクラブ

田貫湖山荘・オートキャンプ場
スノーパーク・ショートコース

取締役副支配人 前嶋 英雄 総務次長 渡邊 博光
(昭和48年度卒) (昭和51年度卒)

朝霧高原開発株式会社
ゴルフ場 静岡県富士宮市猪之頭2971
(0544)52-0246〒418-0108
本社 東京都江東区牡丹2-13-1
(03)3642-1855〒135-0046

同窓会 入会式



平成十一年二月二十六日
平成十年度富士宮北高等学校
同窓会入会式が挙行され、
卒業生三百五十二名が出席
した。

学校長、同窓会長の挨拶
に続き、卒業生へ記念品と
して、校歌、北嶺讃歌のCD
並びに同窓会員名簿を贈呈。
生徒代表挨拶、同窓会長
賞表彰、学年幹事、クラス
幹事の委嘱を行った。

関東北嶺会懇親会

関東北嶺会 箱根ホテル小湧園で懇親会
平成十年十月十六日恒例の会員希望者による二年に
一度の一泊懇親会に本部役員が招かれ清延吉会長、深
澤一元副会長、馬飼野弘行副会長、西川恒彦幹事長の
四名が参加しました。

当日は生憎の雨にもかかわらず、宇佐美支部長、赤
池幹事長様外
二十余名が箱
根路に相集い
親睦を深め合
い近況報告、
情報交換等相
互の交流も十
分に果たして
和気藹々の中
宴会の後は各
人自慢の美声
を披露、夜が
更けるのを忘
れてカラオケ
に興じ誠に有
意義な懇親会
でした。
馬飼野記



卒業記念講演

昭和二十九年度県立二期卒業
大塚 正敏氏

北高卒業後、国家公務員
郵政職として採用され、富
士宮郵便局にも勤務したこ
ともある。その後国家公務員
中級、上級職に合格、大蔵
省へ任用替えになり大蔵省
関係各所を歴任、平成元年
七月大蔵省大臣官房付退官
演題「チャンスは、生か
せ」(成功体験よりも、失敗
に学べ)と題して、体験か



ら学んだもの、何事も挑戦
意欲を持つことなど有意義
な講演をされた。

卒業生一同の聴講態度が
非常によく、我々の時代は
どうであったかと思われた。

THE 同窓会

工業四期同級会



平成十年六月二十八日(日)
十二時 母校正門前集合
校訓碑の前で記念撮影
十二時十分 母校校長室に
入れてもらい歴代校長の
写真を見る。
十二時三十分
会食 あずまにて
会費 六千円
(北嶺会に助成金一万円要請
会費祝儀の部
十六万一千四百四十円
会費十四万二千七百七十円
通信費 七千七百円
写真代 六千八百円
その他 四千七百六十円
・年一回六月下旬の日曜日
に開催
・当番は富士宮市宮原・

鷹岡の四地区で交替でやる。
・集まる人数は二十〜二十
五名
一泊でやることもある。
二〜三年に一回位

商業4期会

私たちが北高商業四期会昭
和二十年は卒業生百十三
名おりましたが、物故者四
十一名、住所不明者七名で
現在、約六割弱の六十五名
しかいません。

同級会は昭和三十年から
六十年代には五年に一回位
行っておりましたが、平成
に入ってから毎年やろうと
いうことになり、今年は十
九回を数えます。

全真古希を終えましたが、
やはり体調の悪い者が多く
年々出席者は減り今年は一
十一名でした。

恩師の山田貞蔵先生は毎
年ご出席いただいております
したが生憎風邪をひかれ欠
席となり残念でした。

同級生は減ることはあつ
ても決して増えることのない
貴重な仲間です。これか
ら長く続けるため、本年
は新しく規約を作り、地区
毎に委員をおき情報連絡を
密にし慶弔などについても
明確にしました。

やはり集まれば半世紀余
の昔にタイムスリップし童
心に帰り少年時代の話で持
ちきりでした。また来年も
集まろうと互いに肩をたた
き合いながら二時間余の饗
宴を終えたのでした。



O-B総会

去る三月二十八日、北嶺
会田子浦支部の第二回総会
が富士市日東「グリーン」
に於いて開催されました。
参加人員二十五名でした。

平成十年四月当会設立の
まごめ役として就任した声
川恒夫代表幹事(二十五年卒)
が、拡大運営路線を目指し吉
村恭典さん(二十八年卒)を
後継代表幹事として推薦し、
満場一致で承認されました。
今後当会会員三百名を目指
すことになりました。

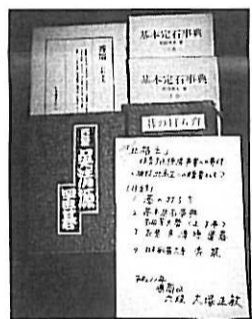
3年F組

三月十五日富士宮グリー
ンホテルに於いて県立二期
(昭和二十九年)三年F
組のクラス会が行われまし
た。旧友に会えるのを楽し
みに降りしきる大雨の中、
肩を濡らして多くの友が集
まりました。卒業いらい今
年で四十五年になります。
その間数回のクラス会を開
きました。今回初めて音信
不通だった友がヒョコッリ
顔を出し再会に感激し、恩
師の渥美先生も元気に出席
して下さいました。年齢は
六十二歳と六十三歳で現役
とリタイヤが半々で初老の
域になりかけたが気持ち
はまだ青年、昔の話に花が咲
き夜が更けるのも忘れていた。
二次会三次会(苦勞さま
でした)。
幹事 味岡瑞夫 服部章弘



正敏氏 『田基の専門書』を寄贈

二月二十六日北嶺会入会式の講師として
来校の際、本校の文化部に田基部があるこ
とを知り、この機会に貴重な田基本四冊を
現役北高生へ贈書していただきました。



- 目録
- 一、葦の打ち方
 - 二、基本定石事典
 - 三、巨星
 - 四、日本囲碁大系
- 石田芳夫著
(上・下巻)
吳清源 置碁
秀策
熟読して大いに腕を
磨いて下さい。

墓参



平成十年七月十一日、
望月軍四郎先生の墓参に
関東北嶺会十九名、北嶺
会本部より四名計二十三
名で行ってまいりました。
当日は天候にも恵まれ清々
しい気持ちでおまいりす
ることが出来、青山で昼
食をとりながらの交流は
関東北嶺会の人達の動静
なども知る事が出来、和
気藹々と有意義なひと時
を過ごしました。又この
墓参が関東北嶺会の人達
によって二十年以上も続
けられているとお話に
感動した。

お知らせ

S13の卒業生皆様
納入ください！
終身会費二〇、〇〇〇円
以前は毎年一、〇〇〇円づ
つ同窓会費をいただいでお
りましたが、S61年度から
終身会費制に変わりました
ので未納の方は会の運
営がひっ迫しております。
趣旨ご理解の上是非ご納
入下さい。

体育文化後援会

後援会員に
なつて下さい！
一口年一回 三、〇〇〇円
北高生の人間形成を重視
する体育文化の諸活動を理
解しその振興のため援助と
協力をPTAと共に支援し
ています。

事業活動の状況

- ①体育部、文化部の活動を
継続的に支援
- ②活動実績を広く知らしめ
る(四面部活より参照)
- ③活動を充実させるための
会員増強・増収
- ④コーチや専門家など指導
者の導入に寄与

本社 富士宮市西木町70
TEL(0544)27-4055/0
FAX(0544)24-2321
事業部 富士宮市若の宮町140
TEL(0544)24-1515/0
FAX(0544)24-5630

手塩にかけた製品を
おとどける

株式会社 木内久仁彦 (S36年度普卒)

建築を通じて地域社会への
貢献をめざすマルダイです。
木材・新材材・住宅関連商品総合センター

木材軸組工法の
ベーシックな技術として定着したフレカット

株式会社 マルダイ
〒410-1 静岡県静岡市清水区大淵2410-1
TEL 0545-35-3535/FAX 0545-35-2402

富士宮信用金庫
理事長 遠藤 孝司

TEL 23-3120(代)

富士宮市内12店 舗
富士宮市内7店 舗
芝川町1店 舗

大・小宴会、同窓会、祝事、法要等、
各種パーティーを...

富士宮 富士急ホテル

昭和49年度卒業 高野 公生
昭和57年度卒業 後藤 敏紀

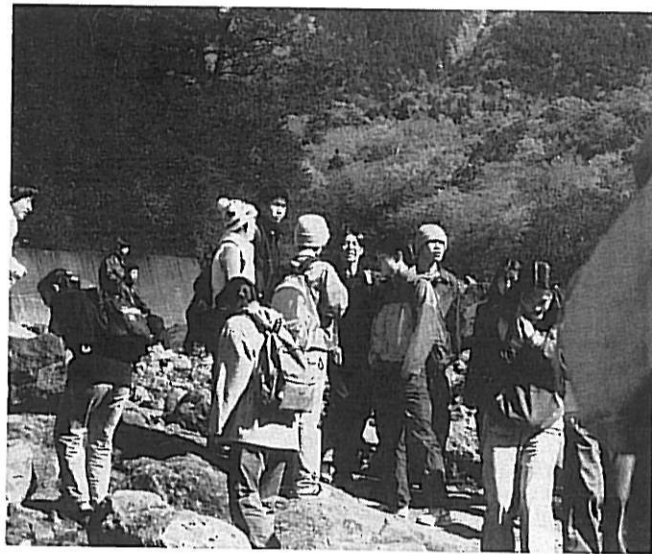
(富士宮駅前)TEL23-6666 FAX24-7551

北高だより

本校の創立記念行事は現在、①宝永山砂走り②富士山南麓林道を歩く③東海自然歩道を歩くの三つの行事を三年一巡で実施しています。

創立記念行事として初めて実施されたのが、昭和三十七年の「富士の巻き狩り」でした。創立者望月軍四郎先生の「岳南に人材を」という願いと、校訓である「覇気」「信念」「明朗」を具現できるものと考えた結果であると聞いています。はじめの頃の「富士の巻き狩り」は朝霧高原のまだ現在のように開発が進んでいなかった原野で行われたため、時には野ウサギやウズラ、時にはイノシシも網にかかったときはいまですが、現在は諸事情により行なわれていません。

創立記念行事の変遷について



進学・就職状況

受験人口の減少に伴い、国公立や有名私立大学に人が集中したが、その中で国公立大学の合格者数十三は大きい健闘している。私立大学も例年に劣らない成績をあげた。やや学力に自信のなかつた生徒達も可能性を信じて努力し、次々に目標を達成したことが特徴的である。

今年短大進学者が大幅に減り、専門学校が増えた。専門知識を求める傾向が強い。

就職は、大変に厳しい雇用情勢の下ではありましたが、各企業で活躍される諸先輩方のおかげもあり、就職希望者のほとんどが志望先から合格通知を頂くことが出来ました。伝統ある北嶺健児の名に恥ないよう、各職場で、明るく元気に、そしてより高い目標に向かって頑張ってくださいと思います。諸先輩方の厳しくまた暖かいご支援の程をお願い申し上げます。

- 国公立大学(十三名)**
山梨大・静岡大・京都教大・島根大・富山県立大・富山県立大・福井大・富山県立大・茨城大
- 私立大学(二四九名)**
琉球大・青森公立大・高崎大・富山県立大・福井大・立大・静岡県立大・茨城大
- 専門学校(二四四名)**
富士市立看護専門学校・静岡県立看護専門学校・静岡赤十字看護専門学校・日本工科大学八王子専門学校・他

狩り」は朝霧高原のまだ現在のように開発が進んでいなかった原野で行われたため、時には野ウサギやウズラ、時にはイノシシも網にかかったときはいまですが、現在は諸事情により行なわれていません。

現在の三大行事は
①富士山御中道が雪崩で道がなくなり通行不可能になったため宝永山頂上から御殿場太郎坊へ下山するコースに変更しました。(昭和六十二年度から)
②「巻き狩り」は朝霧高原の開発が進み適さなくなったこと、また、ツツガムシ病の発生が心配されたことなどにより、富士山南麓林道に変更しました。
このコースは猪の頭から西白塚へ抜ける国有林道で、途中大沢崩れを真下から眺められるものです。(平成七年度から)
③十里木強歩は、公道を二〇〇名近くの生徒が歩くため、交通事故の心配をされた。警察の強い指導があり、本橋湖からグリーンパークまでの東海自然歩道を歩くコースにしました。

この三大行事により、富

士山を中心に静岡県側部分をほぼ歩くことになりました。昭和三十七年より始めたこの行事も時の流れの中で少しずつ形を変えていますが、行事の目的に変化はなく、目的達成を期しています。

- 柔道**
○総合体育大会県大会
●団体 ベスト16
●個人60kg級 ベスト16
●西 智則 ベスト16
●赤池 誠 ベスト16
●73kg級
●立石 崇 ベスト16
●連勝雄介 ベスト16
●90kg級
●石川貴志 ベスト16
●100kg級
●白金寛希 ベスト8
●渡辺裕一 3位
●望月直也 優勝
○総合体育大会東海大会
●100kg級 優勝
●望月直也 優勝
○全日本ジュニア東海大会
●望月直也 優勝
- 専門学校(二四四名)**
富士市立看護専門学校・静岡県立看護専門学校・静岡赤十字看護専門学校・日本工科大学八王子専門学校・他
- 就職(七〇〇名)**
イトーヨーカ堂・エッチケーエス・興和富士工場・清水銀行・静岡県教育事務・静岡県警警備・鈴木産業・テルモ・東電電力・日本コンタクトレンズ・富士信用金庫・富士エックスタイルフィルム・富士セラミックス・富士宮自動車学校・森永乳業・他
- 陸上競技**
○春季高校野球東海地区大会
●団体 優勝
○春季高校野球静岡大会
●団体 優勝
○春季高校野球東海大会
●団体 優勝
○春季高校野球東海大会
●団体 優勝

- バドミントン男子**
○静岡県高等学校1年初心者大会
●シングルス 岩谷俊宏 3位
●ダブルス 小林・望月組 3位
○静岡県高等学校新人大会
●ダブルス 小林・望月組 4位
●団体 4位
- バドミントン女子**
○総合体育大会県大会
●シングルス 勝又千恵 出場
- バレーボール女子**
○新人戦県大会
●団体 優勝
○新人戦東海大会
●団体 優勝
- 英語スピーチ**
○羽山良美
○1年生大会県大会
●シングルス 佐野あゆみ 出場
●ダブルス 3ペア出場
●シングルス 吉野瑠美子 出場

編集後記
編集委員も一部変わりましたが、充実した「北嶺会だより」にしてほしいというご要望を、皆様のご意見、ご要望をお寄せ下さい。創立後62年の歴史をもつ母校の思い出、同級会の状況など、執筆して頂ければ幸いです。「北嶺会だより」が全員に届くよう会員名簿の修正を行っています。住所の変更等は学校事務局に必ずご連絡下さい。

編集委員
増田 英夫・佐野 章・渡辺 俊明
蛭川 佳洋・佐野 守男・土井 明彦
吉野 敦己・稲田 圭一・木内 久彦
赤池 次郎・伊藤 啓

渡辺武彦先生三十七年度卒が本年四月の人事異動により富士宮農業高校に転勤されました。昭和六十二年四月から本年三月まで十二年にわたり北嶺会役員として会の発展に永い間ご尽力いただき、誠に有難うございました。今後、益々ご活躍されるよう願います。